

町民一人ひとりが生きがい・自己実現を求め、主体的に学びながら、まちづくりを担う人材を育成するため、幼稚園から中学校までの育ちと学びの一貫性を大切にした教育の推進や、各世代の学びを醸成する生涯学習活動の推進等に取り組みます

志高い人材を育む“学び”の醸成

1 乳幼児保育と教育

担当：こども教育課

①保育所運営業務【1億995万円】

※うち、国県等補助金【297万円】  
保護者負担金【2,519万円】

保育所利用児が安全・安心に過ごせる環境を維持・向上させるため、保育士の確保、施設・設備の維持整備を図るとともに、待機児童ゼロの取組を継続して、保育を必要とする家庭を支援。



▲子育て支援センターと合同で豆まき会を開催

②放課後児童健全育成事業【4,430万円】

※うち、国県等補助金【1,679万円】  
授業料・預かり保育利用料【614万円】

保育を必要とする家庭を支援するため、放課後の児童が各地区において安心・安全に過ごせる施設の運営を実施。

③幼稚園入園祝い品(制服)支給事業【40万円】

入園祝いと子育て期の経済的支援のため、新入園児へ制服を支給。

④幼稚園管理運営業務【7,361万円】

※うち、国県等補助金【899万円】  
授業料・預かり保育利用料【66万円】

町内の3～5歳児を対象に3年間において年代に応じた質の高い幼稚園教育及び預かり保育事業を行うとともに、言語の発達に遅れや障がいのある幼児を対象に、「ことばの教室」を併設。

2 小中学校教育

担当：こども教育課

①入学祝い品(制服)支給事業【527万円】

小学校・中学校に新入学する児童生徒へのお祝いと子育て世帯の経済的支援のため、各学校の制服のうち冬服上下を支給。



▲祝い品の制服を受け取る児童

②特別支援教育支援員の配置【2,064万円】

支援を必要とする児童生徒に対して、望ましい教育環境を整えながら、学習や生活上の困難を改善・克服できるよう支援指導を実施。

③桑折町教育支援センターの設置(新規)【93万円】

町内小中学校に在籍する不登校児童生徒に対して、学習活動に関する支援及び学校復帰に向け、心のサポートに重点を置いた支援を実施。

④英語教育の充実【573万円】

児童生徒の英語能力向上のため、英語指導協力員を配置して学習指導の充実を図るとともに、中学生を対象とした英語検定受験料を助成。

⑤ICT機器活用【2,500万円】

電子黒板等を活用した効果的授業やパソコン操作(プログラミング教育)を行い、指導の幅を広げること、学力向上を図る。



▲電子黒板を活用した授業

⑥「桑折学習塾」の運営事業【65万円】

土曜日に「学習塾」を開講し、希望する子どもたちへの学習環境を提供。中3クラスは民間塾に運営を委託し、中1,2クラスは福大生、小学生は地域の教員OBを講師として実施。

⑦読み・書き・計算の徹底反復事業【52万円】

小学生の学力向上基礎づくりとして、「陰山メソッド」(陰山英男先生の手法)に基づく、百ます計算・漢字練習・音読を行うとともに、指導方法を学ぶ。

⑧平和学習派遣事業【74万円】

平和の大切さを学び・伝えるため、小学6年生の代表を被爆地(広島平和記念式典)へ派遣。帰町後は各学校において、多くの人へ伝える活動を展開。



▲千羽鶴を奉納する児童

⑨学校給食の保護者負担軽減(食料費の町負担)【4,690万円】

※うち、給食費保護者負担金【1,973万円】

子育て世代への経済的支援のため、給食費の全額または半額を町が負担(幼稚園児分:全額、小・中学生分:半額)。

⑩給食センター設備機器更新【1,338万円】

安全、安心な給食を提供するため、給食センター施設設備を順次更新(本年度はガスチームコンベクションオープンなど)。

3 生涯学習

担当：生涯学習課

①公民館事業【1,245万円】

睦合・伊達崎・半田公民館に館長兼運営推進員を配置し、地域に密着した公民館運営を実施。また、中央公民館を中心に、ライフステージに応じた事業を展開し、学びの機会を提供。



▲公民館でそばづくり体験



▲タブレットの使い方を基礎から学ぶ

②姉妹都市交流事業【172万円】

エリザベスタウン市が令和2年10月頃に本町を訪問したい意向があるため、歓迎レセプションの開催や送迎、ホームステイの受入れなどを実施。



▲エリザベスタウン市との交流

③青少年教育講演会【40万円】

少年教育の一環として、日本航空協会の協力をいただき熱気球の体験事業と、パイロットの室屋義秀さんの講演会を開催。



▲日本航空協会による「こども模型飛行機教室」

④図書活動事業【148万円】

図書室「遊学館よも〜よ」の運営や、ブックスタート事業、中央公民館「おはなしの会」などを通して、各世代が本に親しむ機会を創出し、教養の向上を促進。



▲読み聞かせて子どもの頃から本に親しむ

⑤芸術・文化事業【23万円】

如月杯囲碁・将棋大会や高齢者作品展、県芸術祭への参加などによる事業を実施。



▲熱戦を展開する如月杯

4 生涯スポーツ

担当：生涯学習課

①小学生陸上競技大会【29万円】

町内児童の体力向上とスポーツへの関心を高める目的として、社会体育に位置づけて実施。



▲みんなの声援を浴びながら懸命に走る児童

②オリンピックチケット購入費【25万円】

※うち、諸収入【25万円】

東日本大震災被災3県への復興枠により、チケットを購入し、オリンピックに対する町民の機運を高める。

③温水プールを活用した運動機会の提供【53万円】

※うち、国県等補助金【39万円】

「こおり健康学会」と連携し、健康宣言等した者が取組みやすい環境を整えるため、筋力トレーニングと有酸素運動に有効な水中機器を設置し、新たな水泳教室などの運動機会を提供。



▲インストラクターに水泳を教わる子どもたち

④町民体育館のトイレ・屋根防水改修工事【900万円】

住民活動の促進と利便性向上のため、トイレ洋式化及び屋根防水改修工事を実施。